

08 電熱調理釜

課題

メンテナンス性に優れ、均一加熱が可能な電熱釜の開発

特徴

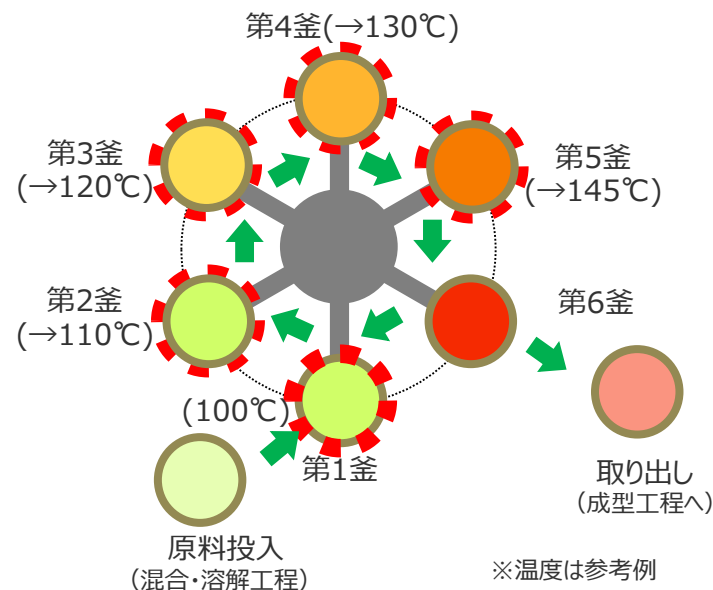
- ・メンテナンス性の向上（ヒータのモジュール化）
- ・赤外線放射塗料による均一な加熱

用途

ベッコウ飴等の「コク」や「香ばしさ」のある
飴の生産等

従来の回転式連釜（6連釜）

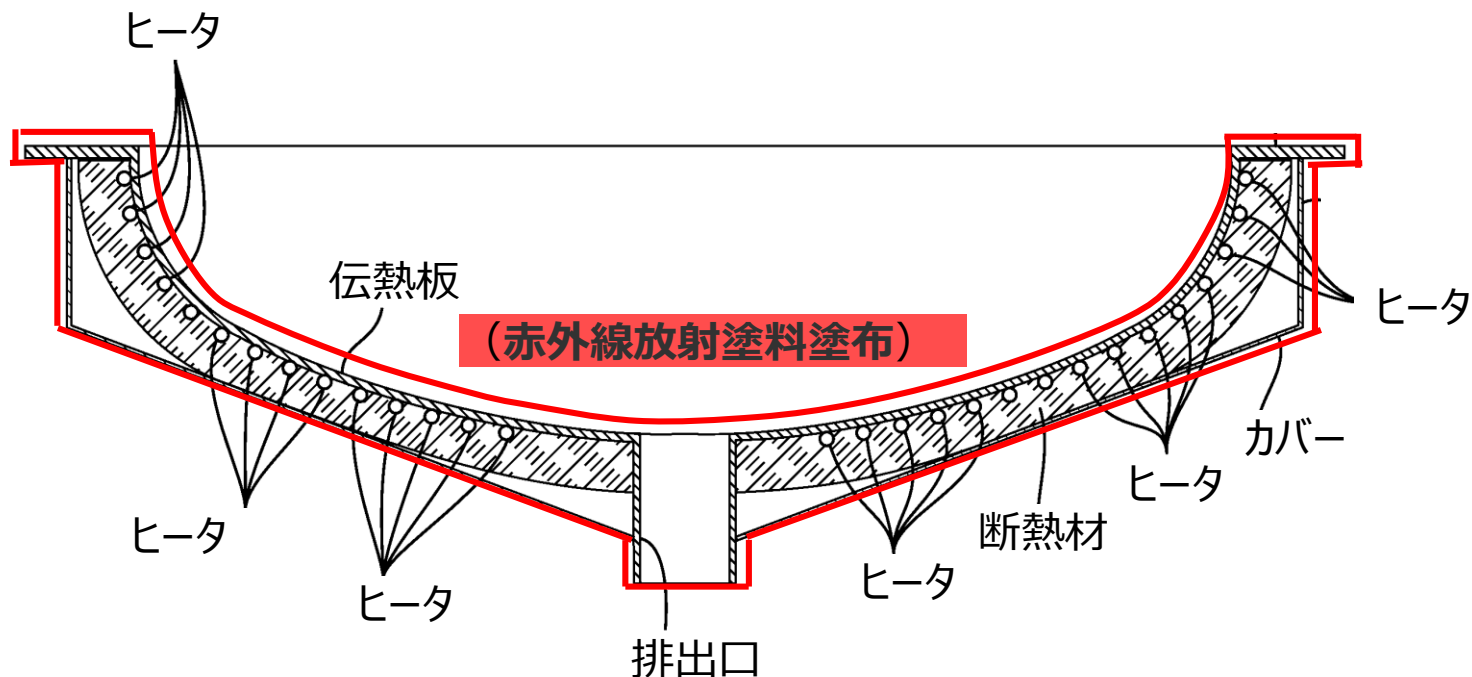
黒飴、ベッコウ飴等の「コク」や「香ばしさ」のある飴を生産



課題： 燃焼ガスが室内に放散されるため、特に夏季は室温が高くなり、作業環境の悪化や空調負荷の増大を招いている。

電化のニーズ有

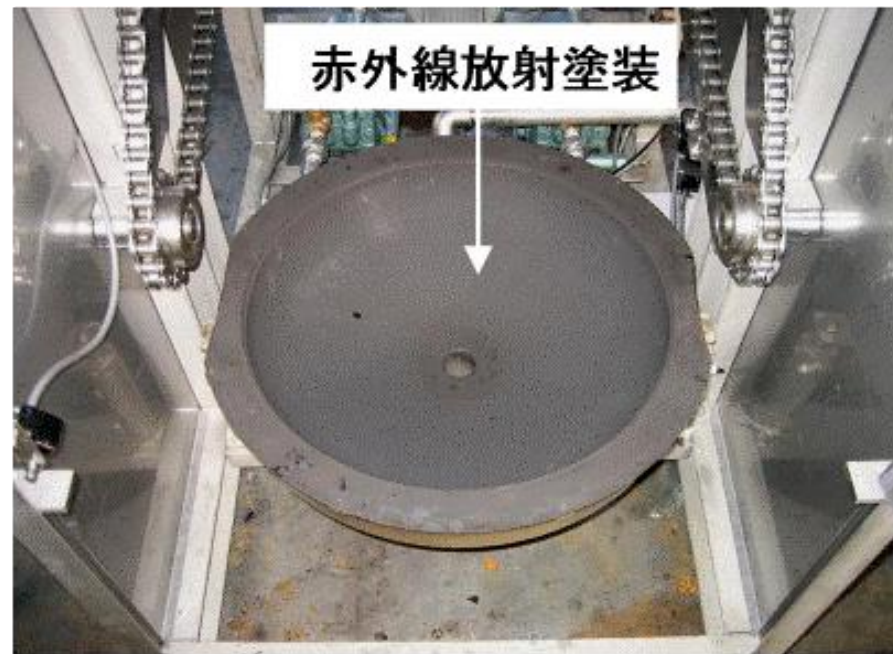
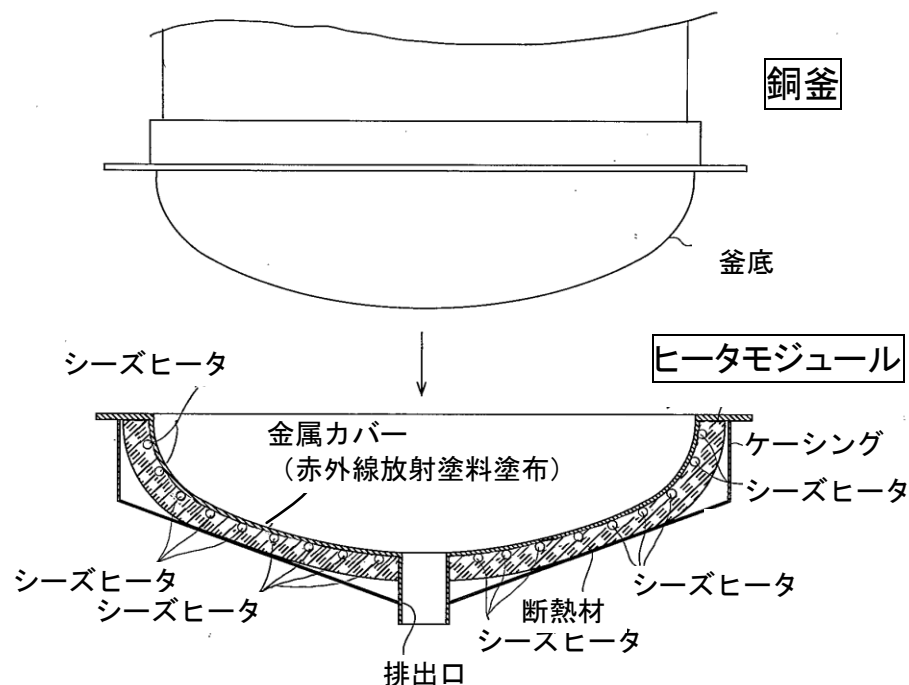
電気式ヒータモジュール（特許）



【特許化技術（特許第5784988号）】

- ・調理釜の裏面に接する凹曲面の伝熱板、ヒーター、カバーを備えたヒーターモジュール。
- ・底面中央にカバーを貫通する排出路がある
- ・伝熱板の凹曲面に赤外線放射塗料を塗っている。

開発した電気式ヒータモジュール



調理釜用ヒータモジュール

赤外線照射の非接触加熱方式により均一加熱を実現
調理材料がヒータ等に付着しないためメンテナンスが容易